

1 学年通信

文京区立文林中学校第1学年
2019年11月6日(水)
第13号

学芸発表会

10月26日(土)に学芸発表会が行われました。第1学年では、プレゼンテーションの「八ヶ岳にイッテQ!」や合唱の舞台発表をしました。生徒の作文からは、一生懸命やった成果が出せた部分、緊張などで出せなかった部分があったようです。また、3年生のプレゼンテーションや合唱が素晴らしかったと書いてある生徒がたくさんいました。上級生の発表をヒントにして、今後につなげていけると良いと思います。ブース発表では、6月の事前学習よりもレベルアップしたプレゼンテーションができたと思います。



八ヶ岳はいいところです!

登山はとても良かった!



高原野菜はおいしかった!

初めての学芸発表会で学んだこと

僕は学芸発表会の実行委員でした。昼の設置やポスターの選抜、さらには体育館照明の調節など、実行委員として様々なことをやりました。発表会を進める上で、僕たちはかなり重要な存在だったので、リハーサルの時に自分の役割などを一回で覚えて、本番につなげていく必要がありました。そして、かなり意識して本番に臨み、大きなミスもなく、実行委員として最低限の役割を果たすことができました。遅くまで学校に残り、楽な仕事ではなかったけれど、集中することや大切な役割の時の動きを学べて、得られたものも大きかったと思います。

舞台の発表は、舞台照明として上手く役割を果たせ、発表者の人たちも落ち着いて真剣にやっていたので、なかなか良い物になったと思っています。

合唱は、練習の時にトラブルがあったりもしましたが、大ごとがなく歌えて良かったと思います。

今年の初めての学芸発表会で、僕は責任感をもつことを学びました。それをもって臨めば気持ちが引き締まり、自覚がわいてくるので、大役も落ち着いて果たすことができると思います。学んだことを生かして、学級委員などでつなげていきたいと思っています。

それでは、来週もお楽しみに～!



来週もあるんか～い!

「団結」した学芸発表会

初めての学芸発表会。私は緊張ばかりで、なかなか練習の成果を発揮することができませんでした。ブース発表のプレゼンでは、いざ自分の番となると緊張してしまい、話すスピードが速くなったり、考えていることも飛ばしてしまうなど、反省ばかりでした。三年生のプレゼンは、スライドも話の内容も分かりやすく、聞いている人も楽しめるような工夫がたくさんあり、素晴らしかったです。私も今後の課題として、皆に分かりやすく、もっと興味をもってもらえるような工夫をして、プレゼンをつくっていきたいと思いました。

もう一つ、私は学芸発表会で三年生が団結している姿が印象に残っています。プレゼンや英語劇、個人でのブース発表でも、それぞれが成功させたいという思いをもって臨んでいるからこそ、見ている人にも気持ちが伝わり、あのような素晴らしいものになるのだなと思いました。合唱でも声は大きく、それぞれのパートが合わさり、とてもきれいで感動しました。私たち一年生は、声も小さく、チームワークもまだまだだけど、自分たちが三年生になった時、今の三年生のように、カッコいいと思ってもらえる先輩・クラスになれるよう、一つ一つ努力していきたいと思っています。

